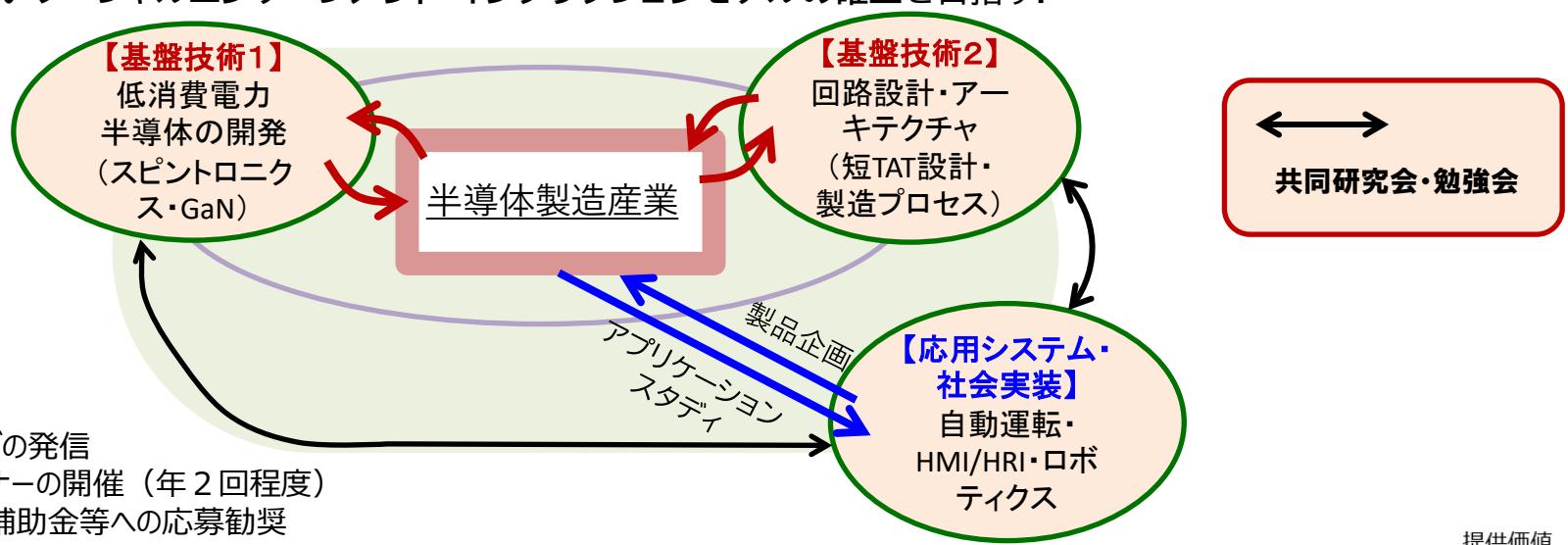


半導体・情報応用部会

目的

- AI時代の到来により消費電力が指数関数的に増大している、情報関連システムの抜本的な低電力化のため、超低消費電力半導体・回路、低消費電力化な情報処理アーキテクチャ・設計デザイン技術の開発を行う。
- AIが当たり前の時代における自動運転・人間機械協働・ロボティクスのあり方を再考し、機械システム等を介した情報技術の新しいソーシャルエンゲージメント・インタラクションモデルの確立を目指す。

部会長：工学部機械工学科 藤井文武



進め方

- 研究・技術シーズの発信
- 情報交換会セミナーの開催（年2回程度）
- 国家PJおよび県補助金等への応募勧奨

